

こんにちは

NO. 13

# 日本の学童ほいくニュース

です

2006年4月 東京都学童保育連絡協議会 豊島区南大塚3-37-10

TEL 5951-2789 FAX 5951-2795

URL: <http://www.gakuho-tokyo.jp> E-mail: [gakuho@a.toshima.ne.jp](mailto:gakuho@a.toshima.ne.jp)

4月になり1年生が入所してきました。子どもたちは夢を持って学校に、学童保育に入ってきます。私たち大人はそれに応える義務があります。皆で豊かな放課後を作っていきます。

## 今月号の一押し

### その1

子どもたちのまなざし

### 二分の一成人式を祝う

一産んでくれてありがとう

大阪市立加賀屋小学校教諭 土佐いく子

もう、土佐先生の教室の子どもたちにお泣かされっ放しです!! どうしてこんなに豊かな子どもたちなんだろう。どうしてこんなクラスをつくれるんだろう。おへそのない「みんなとちがうわたし」の出生を綴ったゆきちゃん。そのゆきちゃんの、一生懸命な作文への子どもたちの発言が、あたたかくて力強く泣いてしまう。子どもたちには人間の本質をちゃんと理解する心がある。一人ひとりかけがえのない大切な人間だってどの子も本当は思いたい。子どもたちの中にちゃんとあるその心に、光のシャワー当てるのも土足で踏みつけるのも私たち大人なんですよね…。

### その2

実践ノート

### 「いやなことあったけど、晴れかな……」①

板橋区指導員 千葉智生

東京の指導員の実践ノートで一す!是非みなさん読んでください!!「てめえらな」「うるせえんだよ、くそじじい」乱暴な言葉の数々、自分が勝つためのチーム編成、自分勝手なルール、ミスした子への暴言…いるいるこんな子たち!その子たちの行動にため息つきながらも、千葉さんはこの子たち一人ひとりの心に耳をかけたむけていきます。ふとした会話の中から見えてきた子どもたちの日常…。でも3年生の最後の時に「いやなことあったけど最後までいれて晴れかな」とこの子たちがつぶやいた…。さてさて、「晴れ」になるまでの道のりはどんなだったのでしょうか。②を楽しみにしていますよっ千葉さん(°)ノ

## 4月号の特集

### 春☆親子でようこそ学童保育

みんながほっとできる学童保育をめざして

天童市天道中央童保育所指導員 岡村 美由紀

もう七歳?まだ七歳

那覇市城西児童クラブ保護者 金城輝子

心の中継基地「おたま」

札幌市おたまじゃくしクラブ保護者 今村 浩子

「ぼちぼちでええやん」に励まされて

大阪府熊取町熊取北学童クラブ 平野千鶴

準備をしたら見守って

千葉市高洲地区子どもルームOB保護者 佐藤万希子

「明日も行きたいな」と思えるスタートを

大津市藤尾児童クラブ指導員 田中敬子

4月…我が家はこうして乗り切った!

先輩父母たちからのメッセージ



## 今月の都連協人

特集・春・親子でようこそ学童保育

江東区大島六丁目共同学童クラブ 堀井由紀子

実践ノート

「いやなことあったけど、晴れかな……」①

板橋区指導員 千葉智生

たのしいな・ペンシルバレーンロケット

文京区 根津児童館

ほいくニュース  
について

- ① ほいく誌の感想、このニュースへの意見、いろいろお寄せください。
- ② 作り手も募集しています。

## 今月号の一押しその2

その1

特集・春☆親子でようこそ学童保育

みんながほっとできる学童保育をめざして

天童市天童中央学童保育所指導員 岡村由紀子

指導員の岡村さんご自身が、雨の日にわが子を保育園まで送っていったときのこと。水たまりのたびに自転車でわざわざ降りて、パシャパシャと遊ぶ娘さんにイライラ…。でも、長ぐつの中までびしょ濡れになった娘さんを迎えた保育士さんは、「いっぱい遊んできたねえ、おもしろかったべ」って。岡村さんは、その時肩の力が抜けたのと同時に一緒に子育てしてくれる人がいることの幸せを感じたそうです。そしてご自身もまた、そんな指導員になれたらいいな…。『「父母と指導員が一緒に学童保育をしている」ことで屋間親がいない時間も子どもはお心から安心できるのです。』の言葉に、なぜ父母と指導員の手つなぎが大切なのかを新たにしました。

その2

特集・春☆親子でようこそ学童保育

もう七歳？まだ七歳

那覇市城西児童クラブ保護者 金城萌子

「お仕事やめてー。お家にいてー」と泣いていた娘さんに、一年生になったある日金城さんは「大変だけど、お仕事が大好きで友達もたくさんいるから仕事に行きたいの。」と思わず言ってしまいました。でも…意外にも娘さんからの口からは「わかった」の返事が…。自分の心の底、本音を打ち明けた時、思いが伝わった気がしたのだそうです。たった七歳であっても、お母さんの「仕事をしながら子育てしていくんだ」と腹をくくった本気の心を受け止めてくれたのでしょね。

その3

子どものひろば

松本市の丸山紗季ちゃんステキだなあ。わたしの親友はしんちゃんです。しんちゃんはとてもおもしろいです。しんちゃんのとくちょうは〇すくいじける〇おもしろい〇やさしい…です。しんちゃんが大好きです。がくどうはちょっとボロイけど、ジャンプしたらゆれるけど大好きです。すくいじけるしんちゃんもボロイがくどうも大好きって思える紗季ちゃんステキだなあ。

## 次号予告5月号

特集・再発見！父母会

- ・父母会の大切さをたしかめる
- ・父母会活動の工夫
- ・ウチの父母会のちょっといいところ

ずいそう

たてかべ和地

講座・障害児の発達保障と生活づくり

白石正久

子どもたちのまなざし

土佐いく子

試せばハマる家事のワザ

佐光紀子

カメラでこんにちは/父母会/子育て日記/わたしは指導員/クイズ/まんが/子どものひろば/読者のひろば/ほか

